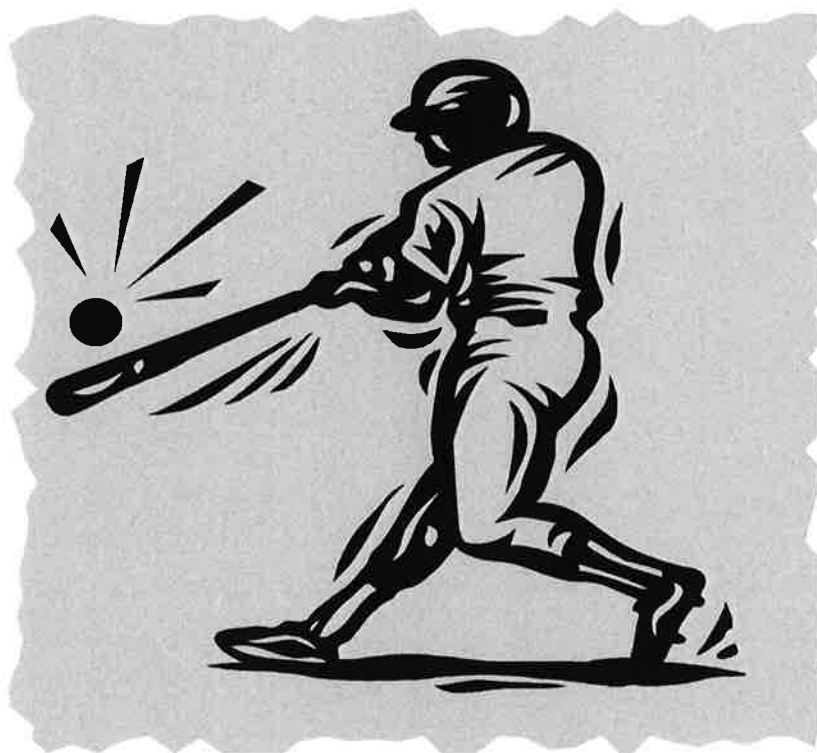


第35回 清見台杯少年野球大会

キャッチフレーズ《夢を持って、白球に！！》



日 程： 平成 30 年 11 月 23 日(祝)、24 日(土)、25 日(日)、

12 月 1 日(土)、2 日(日)、8 日(土)、9 日(日)、15 日(土)、

16 日(日)、22 日(土)、23 日(日)、24 日(祝)

延長の場合も有り。

会 場：トーナメント表参照

主 催：清見台杯少年野球大会実行委員会

後 援：木更津リトルシニア野球協会・木更津市少年野球連盟・中央スポーツ

実行委員長挨拶

第35回大会の開催にあたり、主催者を代表して一言ご挨拶申し上げます。

昭和59年に青少年相談員が、子ども会チームを中心に大会を立ち上げてから本年度35回目を迎えました。

これも一重に、多くの皆様のご尽力の賜物と感謝しております。清見台杯少年野球大会は近隣5市に深く浸透し、6年生最後の大会への意気込みも大きく、野球底辺の拡大に重要な大会と思っております。本年も多数のチームによる参加を得る事が出来ました。大会役員一同、選手の事を一番に考えて参加チームの交流の場となるよう運営に努めて参ります。選手の皆さんは、寒い時も暑い時も監督やコーチの指導のもと一生懸命練習して体を鍛えていることと思いますが、その成果を皆で力を合わせ一試合一試合、全力プレーで優勝を目指して頑張ってください。そして、野球ができる喜びを応援して下さる皆さんに感謝をして下さい。

指導者の皆様には、日ごろより献身的なご指導に対しまして心より感謝申し上げます。6年生のほとんどの選手が少年野球最後の大会となります。良き思い出創りの大会になるよう運営致します。

《夢を持って、白球に！！》

結びに、清見台杯少年野球大会を開催するにあたり、ご後援いただきました木更津リトルシニア野球協会様、木更津市少年野球連盟様、中央スポーツ様に、改めて厚くお礼申し上げます。

また、役員の方々、指導者の皆様には日ごろの献身的なご協力、子どもたちへの指導、心より感謝を申し上げ、この大会が今後も末永く続けていけるよう、スタッフ一同努力致しますので、皆様の暖かいご協力をお願いして、挨拶とさせて戴きます。

大会役員

- 名誉会長 : 近藤 善昭 (090-3067-6492)
- 実行委員長 : 溝渕 伸興 (090-4173-6289)
- 副実行委員長 : 杉井 明 (080-8437-5121)
藤野 秀夫 (090-4435-3737)
- 実行委員 : 加藤 雅明 (090-8308-4976) (祇園小ブルーソックス)
工藤 秀昭 (090-8317-4856)
萩原 貴志 (090-8581-5801) (岩根フェニックス)
山田 晃 (090-3408-7299)
栗原 佳比古 (090-3242-1901) (請西ブレーブス)
曳地 公一 (090-4171-7539) (福王台ファイヤーズ)
相川 誠一 (090-1043-5754) (清川ライナーズ)
正岡 正 (090-5810-3927) (清川ライナーズ)
上屋 智春 (080-9570-3529)
- 審判長 : 栗飯原 和宏 (090-4245-6300)
- 副審判長 : 今井 一彦 (090-1452-2433)
本吉 貢 (090-3317-3811)
三村 顕一 (090-5753-7166)
- 事務局長 : 川合 慎 (090-9389-8770)
- 事務局 : 斉藤 治 (080-6800-5447)
石井 秀夫 (090-4422-3895)
橋本 正樹 (090-4947-9097)
- 会計 : 兼近 裕美 (090-6158-7857)

第35回 清見台杯少年野球大会実施要綱

1. 主催；清見台杯少年野球大会実行委員会
 2. 後援；木更津リトルシニア野球協会、木更津市少年野球連盟、中央スポーツ
 3. 大会日程；
平成30年11月23日(祝)、24日(土)、25日(日)、
12月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、
22日(土)、23日(日)、24日(祝)
 4. 開会式；実施いたしません。
 5. 閉会式；大会の最終日、決勝戦終了後実施。
全チーム参加願います。(各賞表彰、会計報告書配布があります)
 6. 試合方式；トーナメント方式。交流戦あり。
 7. 審判員；義務審判は「清見台杯義務審判(基本形)」の通りですが、場合により該当外の審判を要請することがありますのでその際にご協力願います。
 8. 球場責任者；バックネット裏に本部を設営し、試合の進行、タイムキーパー、スコアー確認と表示を以下の3名体制で実行願います。
 - ・小学校グラウンドの場合；正責任者 グラウンド提供チームから一名。
記録員 対戦カードの両チームから各一名。
(石灰は各ブロック責任者から順次配布いたします)
 - ・公共球場(市営球場等)の場合；正責任者 大会実行委員会から一名。
記録員 対戦カードの両チームから各一名。*各チームは球場責任者の指示に従ってください。
 9. グラウンド整備；使用する全チームで準備、整備、片付けを行ってください。
 10. その他；
 - ・大会中のトラブル；大会本部、球場責任者、審判員、監督で処理します。
 - ・大会ルール；「大会規則」を参照願います。
- 注) ・ゴミは各チーム責任を持って持ち帰るように願います。
・学校は全面禁煙です。徹底してください。
・車は極力乗り合いでお願いいたします。

H30 参加チーム一覧

No		チーム名 (順不同)	
1	A01	長浦少年野球クラブ	袖ヶ浦
2	A02	神納フレンズ	袖ヶ浦
3	A03	昭和少年野球クラブ	袖ヶ浦
4	A05	根形スターズ	袖ヶ浦
5	A06	野里ワイズウルフ	袖ヶ浦
6	A07	福王台ファイヤーズ	袖ヶ浦
7	A081	若草ファイターズ A	袖ヶ浦
8	A082	若草ファイターズ B	袖ヶ浦
9	B01	金田ビッグウェーブ	木更津
10	B02	岩根フェニックス	木更津
11	B03	佼成キャンドルズ・木更津南ナインズ連合	木更津
12	B04	祇園ブルーソックス	木更津
13	B06	請西ブレーブス	木更津
14	B07	木更津モーニングス	木更津
15	B10	畑沢コンドルズ	木更津
16	B11	八幡台ボーイズ	木更津
17	B13	富来田ファイターズ	木更津
18	B14	木一小ジャンボ	木更津
19	B16	清川ライナーズ	木更津
20	C01	大和田少年野球クラブ	君津
21	C03	君津周西クラブ	君津
22	C02	小櫃・KAZUSA連合	君津
23	C04	君津外箕輪ジュニアベースボールクラブ	君津
24	C05	子安クラブスポーツ少年団	君津
25	C07	周南ビーバース	君津
26	C11	八重原ベアーズ	君津
27	D01	飯野少年野球クラブ	富津
28	D02	青堀少年野球クラブ	富津
29	D03	天羽少年野球クラブ	富津
30	E02	光風台ストロングス	市原
31	E06	湿津イーグルス	市原

第35回 清見台杯少年野球大会 トーナメント表

日程: 11月23日(祝)、24日(土)、25日(日)、12月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、
12月22日(土)、23日(日)、24日(祝)

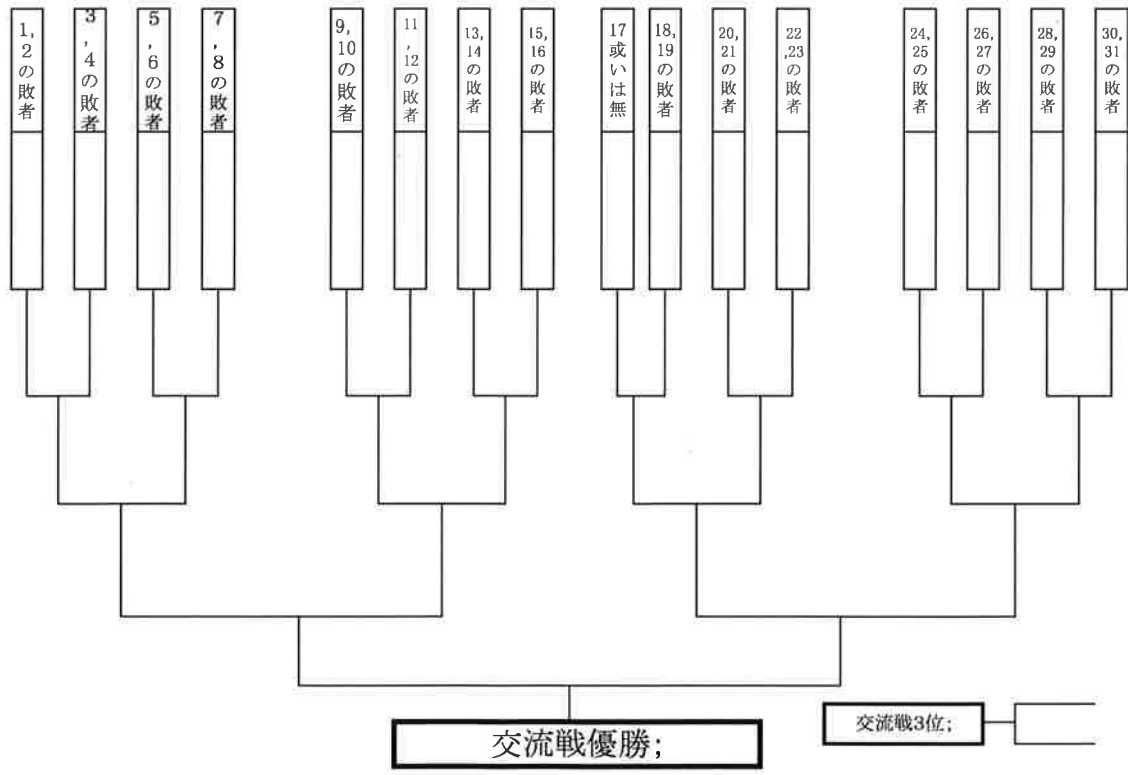
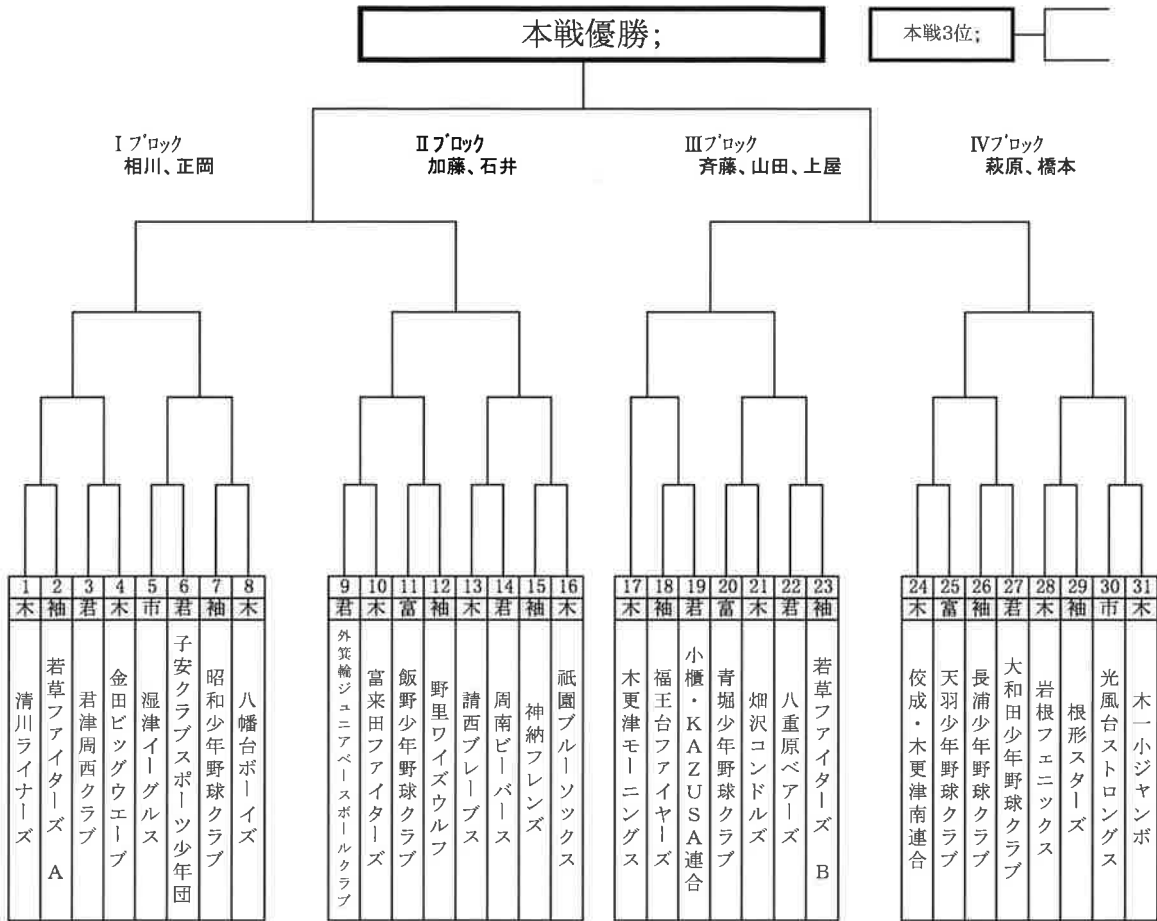
袖ヶ浦; 8チーム

木更津; 11チーム

君津; 7チーム

富津; 3チーム

市原; 2チーム

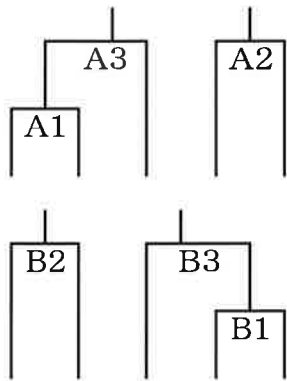


交流戦出場対象は初戦敗退チームのみ。

清見台杯 義務審判(基本形)

【準決勝、三位決定戦までの義務審判】若番が主審と二塁

〈以下の組み合わせでの3試合〉



A1の試合 ; A2から各2名。

A2の試合 ; A3から各2名。

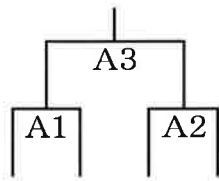
A3の試合 ; A1、A2の敗者から各2名。

B1の試合 ; B2から各2名。

B2の試合 ; B3から各2名。

B3の試合 ; B1、B2の敗者から各2名。

〈以下の組み合わせでの3試合〉



A1の試合 ; A2から各2名。

A2の試合 ; A1から各2名。

A3の試合 ; A1、A2の敗者から各2名。

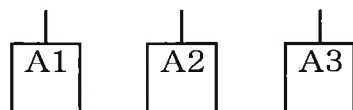
〈以下の組み合わせでの2試合〉



A1の試合 ; A2から各2名。

A2の試合 ; A1から各2名。

〈以下の組み合わせでの3試合〉



A1の試合 ; A2から各2名。

A2の試合 ; A3から各2名。

A3の試合 ; A1から各2名。

【本戦決勝戦、交流戦決勝戦】

実行委員会審判団で実施する。

各ブロックの試合日程調整担当者

各チームは下記の調整担当者と連絡を取り合い試合日程および義務審判の確認をお願いします。

試合日程調整担当者氏名		連絡先
〔Ⅰ〕ブロック	相 川 正 岡	090-1043-5754 090-5810-3927
〔Ⅱ〕ブロック	加 藤 石 井	090-8308-4976 090-4422-3895
〔Ⅲ〕ブロック	斉 藤 山 田 上 屋	080-6800-5447 090-3408-7299 080-9570-3529
〔Ⅳ〕ブロック	萩 原 橋 本	090-8581-5801 090-4947-9097
実行委員長	溝 渕	090-4173-6289
事務局	川 合	090-9389-8770 shinkawaiaa@yahoo.co.jp

トーナメント進捗状況は都度ホームページをご覧ください。

<http://powered-net.bine.jp/kiyomidaihai/>

大会規則

1. 試合は1試合7回均等回で勝敗を争うこととするが、タイムゲームを適用する。
1試合1時間30分を超えたときは、新しいイニングに入らずその時点の得点をもって勝敗を決する。同点の場合は大会規則6項を適用する。
2. 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差の時適用する。但し、決勝戦は適用しない。
3. 日没・降雨によるコールドゲームは4回終了以降適用。4回終了未済はサスペンデッドゲームとする。但し、日没・降雨の判断については審判団が球場責任者及び両チームの責任者を召集協議し審判団が決定する。）
4. コーテシーランナーについてはスピード化を図るため、当該プレーヤー9人の中から代走（打者前位の者、但し投手を除く）を認める。
5. 投手一人の投球回数は、一試合5回（15アウト）を限度とする。
6. 同点の場合の延長戦；継続打順とし前回の最終打者を一塁走者、二塁、三塁の走者は順次前の打者とし、一死満塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。1回で決着がつかない場合は、継続打順でもう1イニング行い、尚も同点の時は両チーム監督の抽選により勝敗を決する。延長戦では選手の交代を認めるが、延長戦に入る前に既に交代した選手の交代は認めない。
7. 金属製スパイクの使用禁止。捕手(控え捕手も含む)はJ S B Bマーク入りのマスク・ヘルメット・プロテクター・レガーズ・スロートガード、ファールカップを必ず着用する。打者・次打者・走者・コーチャー・ボールボーイ・バットボーイはヘルメットを必ず着用すること。バットは金属製あるいは木製とし、J S B Bマーク入りに限る。キズ・ヘコミのあるものは使用禁止とする。以上、試合前に審判が必ず点検すること。
8. ベンチ入り人員は代表・監督・コーチ2名・スコアラー・介護員（女性）2名の成人7名以内、選手は20名以内とする。
9. 背番号は、監督30番。コーチ29、28番、主将10番とし、選手は0～27番以内で、同一のユニフォーム着用を原則とする。（但しチーム事情は都度考慮する。背番号は手作りでも可。）
10. アピールプレーについては、監督または当該プレーヤーのみとする。
11. シートノックは5分以内とする。投球練習の捕手は選手を原則とするが、必要に応じてコーチが行ってもよい。選手が捕球する場合は、必ず防具を着用することとし、防具を着用しない場合は立って捕球すること。
12. 使用球は全日本軟式野球連盟公認「トップボールC号球」とする。（試合毎に各チーム2個準備）
13. 集合時間は、試合開始30分前とし、本部にメンバー表（3部）を提出する。
14. ベンチは、若番一塁側で攻守はメンバー表提出時にトスにより決める。
15. 大会中の負傷・疾病等の応急処置は自チームで行い、その後一切の責任はスポーツ傷害保険会社扱いとする。
16. 悪質な抗議・選手へのヤジ等を発するチーム（応援団も含む）に対しては、当事者、

チーム責任者、監督の退場を審判員および球場責任者が命じることができる。

17. 監督が投手と協議する時は、マウンドまで駆け足を励行すること。また、他選手への指示についても同様とする。監督が同一回に投手のところへ2回行った場合は自動的に投手の交代となる。
18. タイムアウトの回数は7回戦までは攻守3回。特別延長戦は攻守1回。守備時に3人以上集まれば1回とみなす。
19. 大会中不正行為が明らかになったチームには勝利権を与えないこととする。
20. 連合チームの参加可否については、実行委員会で申請事由を吟味し、決定する。
21. その他；各試合会場のローカルルールに準拠する。

閉 会 式

大会の最終日に本戦決勝戦終了後実施。

	項 目	実 施 要 綱
1	選手集合・整列	ピッチャープレートを中心に本戦優勝、準優勝、3位チーム、交流戦優勝、準優勝、3位チームを挟んで全チームが整列。キャプテンを先頭に背の低い順に並んでください。
2	開式宣言	副実行委員長（杉井）
3	優勝カップ返還	昨年度、本戦・交流戦優勝チームから優勝カップ返還レプリカ贈呈
4	成績発表	審判長（栗飯原）
5	表彰	<p>本 戦 優 勝 準優勝 第三位 敢闘賞(第四位)</p> <p>-----</p> <p>交流戦 優 勝 準優勝 第三位 敢闘賞(第四位)</p> <p>-----</p> <p>最優秀選手賞 (本戦・交流戦の優勝チームから各1名) 優秀選手賞 (出場全チームから、原則は各1名) 監督賞 (出場全チームから、各1名) ボールボーイ賞 (出場全チームから、原則は各1名) 優勝監督賞 (本戦・交流戦の優勝チーム監督)</p>
6	来賓挨拶	木更津リトルシニア野球協会殿（鈴木監督） 木更津市少年野球連盟殿（荻野会長） 中央スポーツ殿
7	選手挨拶	選手代表（優勝チーム主将）
8	実行委員長挨拶	実行委員長（溝渕）
9	閉会宣言	副実行委員長（杉井）
	選手退場	

表彰対象および各賞賞品

- ・本戦優勝；優勝カップ（持ち回り）（レプリカとして次年度トロフィー）
表彰状およびメダル
準優勝；トロフィー、表彰状およびメダル
第三位；トロフィー、表彰状およびメダル
敢闘賞（第四位）；トロフィー、表彰状
- ・交流戦優勝；優勝カップ（持ち回り）（レプリカとして次年度トロフィー）
表彰状およびメダル
準優勝；トロフィー、表彰状およびメダル
第三位；トロフィー、表彰状およびメダル
敢闘賞（第四位）；トロフィー、表彰状
- ・最優秀選手賞；トロフィー、表彰状（木更津リトルシニア野球協会殿提供）
（本戦・交流戦の優勝チームから各1名）
- ・優秀選手賞；「トロフィー」
（出場全チームから、原則は各1名）
- ・監督賞；「トロフィー」 一試合目の対戦相手チーム監督からの選考とする
（出場全チームから各1名）
- ・ボールボーイ賞（基本的に低学年）；賞品 自チーム監督からの選考とする
（出場全チームから、原則は各1名）
- ・優勝監督賞；「盾」
（本戦・交流戦の優勝チーム監督）

後援団体・各位より、

- ・ご厚志；木更津リトルシニア野球協会殿
木更津市少年野球連盟会長殿
中央スポーツ殿

大会優勝記録

回	年度	優勝チーム	交流戦優勝チーム
1	S 5 9	清見台南チーム	—
2	S 6 0	あさひチーム	—
3	S 6 1	つばさ子ども会	—
4	S 6 2	清見台南4丁目フェローズ	—
5	S 6 3	江沢子ども会	—
6	H 1	つばさ子ども会	—
7	H 2		—
8	H 3	鎌足少年野球チーム	—
9	H 4	つばさ子ども会	—
10	H 5	木更津一小ジャンボ	—
11	H 6	西清ナインズ	—
12	H 7	西清ナインズ	—
13	H 8	鎌足リトルヒーローズ	—
14	H 9	鎌足リトルヒーローズ	—
15	H 1 0	鎌足リトルヒーローズ	—
16	H 1 1		—
17	H 1 2	杉の子子ども会	—
18	H 1 3	東清ファイターズ	—
19	H 1 4	富岡ファイターズ	—
20	H 1 5	金田ビッグウェーブ	富岡ファイターズ
21	H 1 6	西清ナインズ	岩根フェニックス
22	H 1 7	岩根フェニックス I	坂田ジュニアクラブ
23	H 1 8	請西ブレーブス A	吉野ボーイズ
24	H 1 9	君津周西クラブ	天神山ジュニアフレンズ
25	H 2 0	富岡ファイターズ	根形スターズ
26	H 2 1	君津周西クラブ	福王台ファイヤーズ
27	H 2 2	畑沢コンドルズ	根形スターズ
28	H 2 3	畑沢コンドルズ	子安クラブ 少年団
29	H 2 4	昭和少年野球クラブ	子安クラブ 少年団
30	H 2 5	子安クラブ 少年団	姉崎レジェンズ
31	H 2 6	坂田・大和田連合	若草ファイターズ
32	H 2 7	木更津モーニングス	畑沢コンドルズ
33	H 2 8	木更津モーニングス	岩根フェニックス
34	H 2 9	請西ブレーブス A	岩根フェニックス